

ユニマリンNo.300 上塗 シルバー

2018年2月

No. 5522B

タイプ ポリウレタン樹脂塗料上塗

- 特長
- ①長期間堅牢な塗膜を保持し、耐久性が優秀
 - ②耐候性（光沢保持性）が優秀
 - ③エピコン中塗・ユニマリン中塗との付着性が優秀
 - ④耐衝撃性・耐摩耗性・硬度等の機械的強度が優秀
 - ⑤耐油性・耐薬品性優秀

用途 鉄鋼構造物のエポキシウレタン塗装系におけるシルバー仕上げ用上塗塗料

塗料性状

混合比率（質量比） ・ 主剤：ペースト：硬化剤 = 75：25：20
 色 ・ ・ ・ ・ ・ シルバー
 密度 ・ ・ ・ ・ ・ 1.05 g/mL
 粘度 ・ ・ ・ ・ ・ KU 60 (25℃)
 容量NV ・ ・ ・ ・ ・ 44 ± 2%
 重量VOC ・ ・ ・ ・ ・ 45.9 wt%

| | はけ塗りの場合 | エアレススプレーの場合 |
|-------|-------------------------|-------------------------|
| 標準塗付量 | 110 g/m ² | 140 g/m ² |
| 標準膜厚 | ドライ 25 μm ウェット 57 μm | ドライ 25 μm ウェット 57 μm |

| | 5℃ | 10℃ | 20℃ | 30℃ |
|-----------------|-------------|------------|------------|------------|
| 乾燥時間・・・指触硬化 | 50分 12時間 | 30分 8時間 | 20分 6時間 | 10分 4時間 |
| 塗装間隔・・・最短 最長 | 12時間 — | 8時間 — | 6時間 — | 4時間 — |
| 可使時間・・・ | 24時間 | 20時間 | 16時間 | 8時間 |
| 熟成時間・・・ | 30分 | 30分 | 30分 | 30分 |

塗装条件

塗装方法 ・ ・ ・ ・ ・ エアレススプレー、はけ塗り、ローラー塗り
 気象 ・ ・ ・ ・ ・ 温度：0℃以上、湿度：85%R.H.以下
 エアレススプレー時 ・ 適正粘度：(Fc#4) 25~35秒
 チップNo.：515, 615, 715, 813
 一次(空気)圧：0.4~0.5 MPa
 二次(塗料)圧：11.8~14.7 MPa
 ガン移動速度：80~100 cm/秒
 シンナー ・ ・ ・ ・ ・ ウレタン用シンナーA、
 希釈率：エアレススプレーの場合 5~15%、はけ塗りの場合0~10%
 素地調整 ・ ・ ・ ・ ・ さび、油脂、水分、塵埃、その他の付着物を除去、清掃
 適合下塗 ・ ・ ・ ・ ・ *エピコン中塗、*ユニマリンNo.300中塗EP
 適合上塗 ・ ・ ・ ・ ・ —

- 使用上の注意
- ①*エピコン中塗、ユニマリンNo.300中塗EPの上に塗る場合のMax. インターバルは、30日となります。
 - ②硬化剤は湿気と反応して性能が低下しますので、取り扱いには十分留意ください。
 - ③保管貯蔵は、高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で保管ください。本製品は、特に水分の影響を受けないように保管してください。
 - ④換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。
 - ⑤主剤：ペースト：硬化剤=75：25：20を十分に攪拌して使用下さい。まず主剤の一部でペーストを混練し、その後残りの主剤、続いて硬化剤を入れて十分攪拌して使用下さい。さらに必要量シンナーを加えて、均一になるまで攪拌して下さい。
 - ⑥過剰なシンナーの添加は、タレ止め性や塗膜形成の低下を招く恐れがあります。
 - ⑦乾燥後でも塗膜表面をこすると、アルミニウムがとれる場合があります。
 - ⑧SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。

ユニマリンNo.300 上塗 シルバー (2018年2月版)

荷 姿 18kgセット

| 危険物表示 | 主剤 | ペースト | 硬化剤 |
|----------------|----------------|---------|---------|
| 消防庁登録記号 . . . | 2187SA | 097701 | 219404 |
| 引火点 | 18℃ | 43.3℃ | 29.5℃ |
| 消防法危険物区分 . . | 第一石油類 | 可燃性固体類 | 第二石油類 |
| 爆発限界(体積%) . . | 下限 1.1、上限 15.0 | | |
| 有機溶剤区分 | 第二種有機溶剤 | 第三種有機溶剤 | 第二種有機溶剤 |

備 考 塗料密度、NV、VOC量は、塗料配合から計算した値です(無希釈状態)。

注) 標準塗付量は標準的な目安を示したもので、被塗物の形状・その他の条件により異なります。

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。